

魂の巻



青森県立三沢高等学校
第3学年進路通信 第4号
平成30年11月26日発行

就職試験や公務員試験がひと段落しました。卒業までの期間を、進路が決定した生徒は卒業後の準備に充て、これから進路決定する生徒はさらなる実力アップのための時間に充ててまいりましょう！

就職希望者が続々内定！ 公務員試験受験者が続々合格！

就職・公務員戦線は、先陣を切って9月から始まりました。履歴書作成・面接練習・学科試験・適性試験など、さまざまな対策を立て試験に臨みました。

以下は、**平成30年11月22日現在**の結果です。

【就職】採用者7名

- ◎日本原燃分析株式会社【専門職】
- ◎ヤサカ観光バス株式会社【バスガイド】
- ◎株式会社OTK【一般事務】
- ◎株式会社全日警【航空保安検査員】
- ◎(株)マツダレンタカーみちのく【レンタカー業務】
- ◎(一財)航空保安事業センター【航空保安検査員】
- ◎かみきたデンタルクリニック歯科予防センター【歯科助手】

【公務員】合格者(延べ) 21名

- ◎青森県職員(教育事務) 1名
- ◎自衛隊(一般曹候補生) 11名
- ◎自衛隊(自衛官候補生) 9名

公務員は、
今後も発表が
続きます！



【トピック①】 入試を取り巻く環境

◆国立大の志願者数が徐々に減少

「推薦・AO入試の拡大に伴う一般入試の募集人員の減少」などを背景に、国立大の志願者数は緩やかに減少している。

◆国立大・後期日程の欠席率が上昇

昨年度の欠席率は56.9%。6年続けて前年度を上回った。後期の受験をやめて私立大への進学を決める動きが強まっていることが背景にある。

⇒国立大志願者は「後期まで」の気持ちで！

◆私立大の志願者数が増加

私立大においては、入学定員充足率の基準が設けられており、その基準が3年前から厳格化され、合格者の絞り込みが行われてきたため、私立大の難易度が上がっている。

⇒私立大志願者は「挑戦校」「実力相応校」「安全校」の3つのレベルでの受験を考えよう！

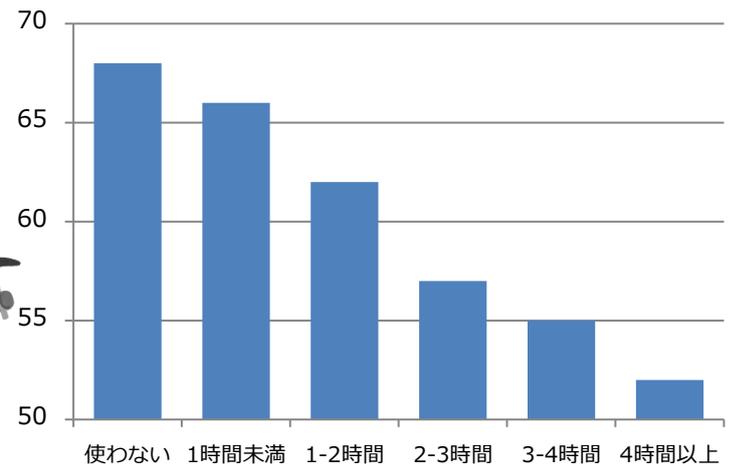
「家庭学習調査」より 10月実施・3年生 平日の家庭学習2時間・スマホ使用1.5時間

先月実施した調査によると、この受験期真っ只中において、スマホの使用時間が1.5時間となっていました。これは平日の学習時間と大差ありません。

「受験の厳しさに気づいていない」からなのか？
「受験勉強に対するプレッシャー」からなのか？
学年、さらには学校全体として、この結果を考えていく必要があると感じています。

【参考】東北大学の学生によるアンケート調査の結果

■LINE等の無料通信アプリを使う時間ごとに見た全教科平均点



【調査結果】スマホにて、LINEなどの通信アプリを1日に1~2時間使用していた学生と、全く使用していなかった学生の「全教科の平均点」を比較すると、5点ほどの差が見られた。

【引用】『やってはいけない脳の習慣』横田晋務著より

LINEなどの通信アプリを使うと、周囲の反応が気になっているいろいろな考えが頭に浮かぶから、集中力がなくなるんだ…



《今後の予定(進路関係)》

- ◆11月27日(火)~放課後講習 ※12/19まで
- ◆12月1日(土) 土曜講座 ※12/8・15も
- ◆12月19日(水) 全校集会
- ◆12月20日(木)~冬期講習
- ◆12月24日(月)~模試 ※12/25まで